

保護めがね取扱説明書

JIS 規格品

この度は、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この製品を正しく安全に使い、機能を十分生かしていただくため、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書は、読み終わった後も大切に保管してください。

本製品は保護めがねですが、本製品の使用によって眼及び身体等への損傷の可能性がなくなることを保証するものではありません。

1. 本製品使用前のご注意

本製品は、JIS T 8147 規格品です。製品には万全を期していますが輸送途中等にキズや変形或いはネジのゆるみが生じる場合があります。ご使用になるときは、必ず事前に点検をしてください。

2. 本製品の用途

お買い上げされた製品には「サイドシールドなしタイプ」「サイドシールド付タイプ」の2種類があります。お買い上げされた製品がどちらのタイプかは、下記を参照し外装に記載された記号で判別ください。

サイドシールドなしタイプ
HA-1 HA-2
正面からの飛来物が発生する作業に適しています。

サイドシールド付タイプ
HA-1-S HA-2-S
正面や側面からの飛来物が発生する作業に適しています。

取扱説明書やその他の情報はHPでご確認いただけます。

<https://yk-yamamoto.co.jp/category/safetyglasses/>

保護めがね



注意



- ① 上記以外の用途に使用しないでください。
- ② 熱現場や有害光線、レーザー光線用に使用しないでください。
- ③ 作業中に保護めがねを外さないでください。
- ④ 化学薬品取扱い作業では顔全体を保護する防災面と必ず併用してください。

(裏面に続く)

3. 保守・保管

取扱いは丁寧に行ってください。

①レンズにキズが付かないように取り扱ってください。

●レンズを直接他の物体に接触させないでください。

●めがねを裸で作業服のポケットに出し入れしないでください。

②両手でテンプルを持ってめがねの脱着をしてください。片手で無理に行うと、レンズやフレームの破損や変形につながります。

③使用後はレンズ及びフレームの汚れを落とし、粉じん等が付着しないようケースに入れるか、付着しない場所に保管してください。

④直射日光の当たる場所、高温の場所、有機溶剤を使用する場所には保管しないでください。

⑤防曇レンズ仕様のめがねについて、保管状態によってはレンズ表面が白っぽくなる事があります。これは防曇剤の働きによるものです。ご使用前に柔らかい布等で軽く拭き取ってください。

●キズや汚れは防曇効果が低下する場合があります。

●防曇効果が低下した場合には、別売のくもり止め液「デミストシリーズ」をご使用ください。

⑥めがねはヘルメットの上に装着しないでください。

4. 洗浄方法

常に製品をきれいにしてください。

①本製品が汚れた場合には、水を含ませた柔らかい布等で汚れを掃い落とし軽く拭いてください。

●汚れた手袋、タオル、布などを使って、製品を拭かないでください。

●ゴミ、ホコリ、鉄粉や油脂などが付着した場合には、レンズを水に浸し指先で汚れを落とした後、柔らかい布地などで軽く拭いてください。

②本製品の樹脂部分については、有機溶剤、酸、アルカリの種類によっては変形・破損の可能性がありますので、これらの薬品を洗浄には使用しないでください。

●これらが付着した場合には、上記①と同じ方法で洗浄してください。

③消毒が必要な場合は、消毒用アルコールを染み込ませたガーゼ、布などで製品を拭き取り、処理後はしっかりと液分を拭き取ってから使用してください。

5. 交換の目安

下記の場合は、再使用せず、速やかに交換してください。事故、破損や眼の疲労の原因となり危険です。

●レンズやフレームに、キズ・割れなどの外観の変化が確認できた場合。

●レンズやフレームに強い衝撃を受けた場合。

※眼で確認できないキズが入っていることがあります。

6. 改造・修理等

ご使用者による改造、修理等は事故、破損の原因となり危険ですので絶対におやめください。

①製品の改造、後加工。

②破損部分の接着剤等による修理など。

* 製品に関するお問い合わせ

〒577-0056 大阪府東大阪市長堂3-25-8

本社 TEL 06-6783-1101 東京支店 TEL 03-3868-5503

URL <https://yk-yamamoto.co.jp/>

くもり止めコーティング PREMIUM ANTI-FOG【PAF(パフ)】 について

くもりの原因となる水蒸気を、レンズ上で薄い水膜にする事でくもりを防ぎます。製品の保管状態によっては、ご使用中にレンズ表面の水膜がきれいに広がらないことがあります。この場合はレンズの表面を柔らかい布等で軽く拭いてください。（ごくまれにご使用初期に発生する現象ですが、性能上は問題ありません。）

YK YAMAMOTO 保護めがね使用時の禁止事項



保護めがねは絶対にヘルメットの上に装着
しないでください。

テンプル部分が破損する恐れがあります。